

つくしひまわりにっこりプロジェクトでは、たくさんの皆様からご協力、ご支援、そして応援頂き、誠にありがとうございます。

令和5年のひまわりについてご報告があります。

ひまわりの育成は、上越市諏訪地域という、つくしファームを展開する『社会福祉法人上越つくしの里医療福祉協会』の本拠地周辺の休耕地、耕作放棄地等を活用して毎年行っています。今年のひまわりは、土の栄養状態や水はけの問題、播種のタイミング、土中の虫に芽を摘まれたこと、長雨と雑草の増殖等、様々な要素が重なり、過去最大の生育不良に見舞われました。ポット苗を植えたり種をまき直したり、なんとか育成をと試みましたが叶いませんでした。メインの会場となる第2ファーム、一番広い第1ファーム、二番目に広い諏訪小学校前の畑が、芽が出ない・成長しない結末となり、9割方咲かない見込みです。今まで生育状況を投稿できなかったのは、こういった事情がありました。楽しみにしてくださっていた地域の皆様、SNS フォロワーの皆様、費用面やマンパワーでご支援頂いた皆様に、本当に申し訳なく思っております。

花が咲かないということは、ひまわりオイルの原料となる種の収穫も難しい状況で、障害者の就労支援の方にも影響が出る見込みです。

ただ、ファームに沿って走っている県道脇、約900mにわたり育てたひまわりが、やや小ぶりではあるものの成長してくれていて、8/2(水)の時点で咲き始めました。また、上越妙高駅西口の釜蓋遺跡公園花畑では8/10(木)頃に第2弾のひまわりが咲き始める見込みです。こちらも雨の影響でやや生育不良ではありますが、花は楽しんで頂けると思います。

それに合わせた形で、皆様への感謝の気持ちを込めてささやかながら釜蓋遺跡公園花畑にてイベントを開催します。日程は8/19(土)、20(日)の2日間にしぼった形で、詳しくは別途お知らせいたします。華やかな映え写真はお撮り頂けないかもしれませんが、少しでもご来場頂く皆様にお楽しみ頂けるように準備を進めていますので、ご都合がつかれましたらぜひお寄りください。

只今、次年度に向けて色々と話し合ったり、今後他のひまわり畑を視察・勉強させて頂く中でヒントを頂いたり、どう改善していくか動き出しています。皆様におかれましては、どうぞあたたかい目で見守って頂ければ幸いです。今後とも当ファームの活動、つくしひまわりにっこりプロジェクトへのご理解、ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。